



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 嗣夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員

(氏名) 福田 祐一

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	87,528	△13.8	1,896	△69.2	1,526	△73.8	19	△99.5
23年3月期第3四半期	101,508	15.5	6,151	91.1	5,818	102.7	3,886	222.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1,520百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 2,617百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1.59	—
23年3月期第3四半期	314.53	287.75

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年3月期第3四半期	77,668		21,559		16.4
23年3月期	80,220		23,918		17.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 12,709百万円 23年3月期 14,353百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	13.00	—	7.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	129,400	△6.0	4,200	△46.4	3,900	△47.0	900	△70.5	72.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、タイにおいて発生した洪水により未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき当該影響を反映した結果、通期の連結業績予想については上記のとおりいたしました。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	12,390,000 株	23年3月期	12,390,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	35,673 株	23年3月期	34,364 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	12,355,279 株	23年3月期3Q	12,355,778 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】2ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経済情勢は、欧米発の世界景気後退と急激な円高進行が続く中、自動車業界におきましても、東日本大震災の発生に続き、タイの洪水によりサプライチェーンが影響を受け、世界各地における自動車生産は減産影響を大きく受けました。

当社グループは、フィリピンにおいて二輪車向け部品供給の生産事業を開始する一方、品質重視のグローバル廉価購買を推進すると共に、中国に研究開発拠点を新たに設立することにより、日本、米国、フィリピン、中国の4つの研究開発拠点を連携させ、圧倒的競争力を持つ自動車部品メーカーづくりを推進しております。当社の品質及び環境への取組みとして、量産品質の更なる向上施策の実行と新機種への新たな施策反映を行うことにより「ケタ違い品質」を達成しました。また、環境マネジメントのグローバル管理体制を構築しました。これらの取組み成果により、本田技研工業株式会社より「品質賞」、「環境賞」を受賞しました。

このような中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高87,528百万円（前年同期比13.8%減）、営業利益1,896百万円（前年同期比69.2%減）、経常利益1,526百万円（前年同期比73.8%減）、四半期純利益19百万円（前年同期比99.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (日本)

東日本大震災とタイ洪水災害による主要得意先の生産調整で売上が大幅に減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は28,148百万円（前年同期比21.8%減）、営業損失は812百万円（前年同四半期は営業利益1,442百万円）となりました。

#### (北米)

東日本大震災による主要得意先の減産影響に伴う生産落ち込みから一時的に回復したものの、タイ洪水災害による主要得意先の減産影響、為替変動影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は40,063百万円（前年同期比10.8%減）、営業利益は1,281百万円（前年同期比50.7%減）となりました。

#### (アジア)

中国における自動車需要は底堅く推移したものの、東日本大震災による主要得意先の減産や為替変動の影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は19,316百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は1,135百万円（前年同期比48.9%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金、有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,552百万円減少し、77,668百万円となりました。

負債は、長期借入金が増加する一方、短期借入金、1年以内償還予定の社債の減少等により、前連結会計年度末に比べ192百万円減少し、56,109百万円となりました。

純資産は、為替変動に伴う為替換算調整勘定等その他の包括利益累計額の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,359百万円減少し、21,559百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想は、タイにおいて発生した洪水の影響により合理的な算定が困難であったことから未定としておりましたが、現時点においての入手可能な情報や予測等に基づき、通期連結業績予想の売上高を129,400百万円（前期比6.0%減）、営業利益4,200百万円（前期比46.4%減）、経常利益3,900百万円（前期比47.0%減）、当期純利益900百万円（前期比70.5%減）といたしました。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,320	3,444
受取手形及び売掛金	15,777	17,008
商品及び製品	2,380	3,301
仕掛品	2,636	3,325
原材料及び貯蔵品	4,237	4,451
その他	2,283	1,828
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	33,635	33,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,079	14,762
機械装置及び運搬具（純額）	17,000	14,451
その他（純額）	8,990	10,902
有形固定資産合計	42,069	40,117
無形固定資産		
投資その他の資産	890	1,005
投資有価証券	2,462	2,190
その他	1,237	1,069
貸倒引当金	△75	△73
投資その他の資産合計	3,624	3,186
固定資産合計	46,585	44,309
資産合計	80,220	77,668
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,383	13,408
短期借入金	8,533	7,233
1年内償還予定の社債	2,447	—
1年内返済予定の長期借入金	6,529	7,824
未払法人税等	552	313
役員賞与引当金	69	84
災害損失引当金	615	232
その他	6,161	5,511
流動負債合計	38,292	34,608
固定負債		
長期借入金	14,909	18,813
退職給付引当金	991	824
役員退職慰労引当金	188	203
負ののれん	100	96
その他	1,819	1,563
固定負債合計	18,009	21,500
負債合計	56,301	56,109

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,677	2,677
資本剰余金	3,115	3,115
利益剰余金	12,655	12,464
自己株式	△21	△23
株主資本合計	18,426	18,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249	118
為替換算調整勘定	△4,322	△5,641
その他の包括利益累計額合計	△4,073	△5,523
少数株主持分	9,565	8,849
純資産合計	23,918	21,559
負債純資産合計	80,220	77,668

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	101,508	87,528
売上原価	87,110	77,646
売上総利益	14,398	9,882
販売費及び一般管理費	8,246	7,985
営業利益	6,151	1,896
営業外収益		
受取利息	73	44
受取配当金	13	20
持分法による投資利益	205	10
為替差益	—	10
貸倒引当金戻入額	—	2
その他	94	37
営業外収益合計	387	124
営業外費用		
支払利息	600	471
為替差損	81	—
その他	37	23
営業外費用合計	719	494
経常利益	5,818	1,526
特別利益		
固定資産売却益	32	7
助成金収入	—	95
貸倒引当金戻入額	66	—
特別利益合計	98	102
特別損失		
固定資産売却損	0	13
固定資産除却損	53	49
投資有価証券評価損	—	5
持分変動損失	34	—
その他	0	8
特別損失合計	87	76
税金等調整前四半期純利益	5,829	1,552
法人税、住民税及び事業税	811	901
法人税等還付税額	△448	—
法人税等調整額	294	81
法人税等合計	658	982
少数株主損益調整前四半期純利益	5,171	569
少数株主利益	1,284	549
四半期純利益	3,886	19

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主利益	1,284	549
少数株主損益調整前四半期純利益	5,171	569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	△121
為替換算調整勘定	△2,478	△1,879
持分法適用会社に対する持分相当額	△35	△88
その他の包括利益合計	△2,553	△2,089
四半期包括利益	2,617	△1,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,075	△1,427
少数株主に係る四半期包括利益	541	△93



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	35,996	44,935	20,576	101,508
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,618	459	1,106	10,184
計	44,615	45,394	21,682	111,692
セグメント利益	1,442	2,604	2,222	6,269

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,269
セグメント間取引消去	19
のれんの償却額	△137
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	6,151

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	28,148	40,063	19,316	87,528
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,003	468	928	8,400
計	35,151	40,532	20,244	95,928
セグメント利益 又は損失(△)	△812	1,281	1,135	1,604

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,604
セグメント間取引消去	292
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,896

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

平成23年10月以降、タイにおいて発生した洪水により、タイ中部アユタヤ県のロジャナ工業団地にある当社連結子会社エフテック・マニュファクチャリング(タイランド)リミテッドの敷地及び建物が、浸水被害を受け生産を停止しております。

この洪水による固定資産、棚卸資産の滅失や復旧費用、操業休止期間中の固定費等の損失を約1,800百万円、受取保険金の見積額を約1,700百万円と見込んでおります。